

【第8期】第3回柳瀬川・空堀川流域連絡会 第2回現地視察会 意見交換会議事録

■開催日時・会場

日時：平成28年11月9日（水） 16：25～16：55

会場：芝中調節池 排水機場建屋内

■出席者

都民委員6名／団体委員3名／行政委員7名／事務局5名

■現地視察の感想及び意見交換

都民委員・団体委員

- ・過去の見学会と比べて、金山調節池のようなところもあり、良い意味ですごく変わってきていると思いました。写真を使った具体的な説明で、とてもわかりやすくてよかった。
- ・丁寧に説明をしていただきありがとうございました。ただ、正式な意見交換の場である流域連絡会をできるだけ早く開いていただいて必要な情報提供や報告をお願いしたい。
- ・河床を広く取る、そういう工事をしていただけたらと思っている。そうすれば、川が勝手に川の自然をつくっていくと思うので。
- ・利水と環境では我々も対応していくので、行政も治水だけでなく「いい川をつくった」ということで終わっていただければありがたい。
- ・工事中は湧水が出ているが、工事が終わるとなくなってしまう。湧水が出ているのであれば、パイプを入れるなど水が出てくるような方法を考えてほしい。
- ・清瀬区間では粘土張りは必要ないと思う。逆に、下から上がってくる水を止めてしまうのでは。
- ・芝中調節池の跡地を、金山調節池のような自然溢れるビオトープ公園、親水公園にしたいと思っています。
- ・空堀川と柳瀬川の分水工の工事はやってよかったと思います。台風9号の70mmという雨量で、分水工がなかったら、大きく湾曲している旧川のどこかが崩れたと思います。
- ・河床には土、河原には石が必要だ。洪水でも流されないような工夫をしてほしい。
- ・旧川をどうやって改修の中で活かしていくかということテーマにいただければと思います。

行政委員

- ・清瀬市は下流側で、かなり整備が進み助かっている状況だが、今後も流域の各市が納得のいくような形で協力し合っていければいいと思っています。
- ・台風9号による溢水という事態や、空堀川の水量問題もあるので、みなさんと話し合いながら改善していければと思っています。
- ・河川整備の計画を担当している。これまでも着実に河川整備を進めてきたが、これからも着実に、その中でも環境という視点を大事にしながら計画を立案していければと思います。
- ・道路排水管がまだ網羅できておらず、30箇所ほど冠水した箇所があり、その内水被害の低減をしていかななくてはならない状況にあります。
- ・治水事業と同時に環境事業、とても大変なことだと今日あらためて認識させていただきました。
- ・治水対策と生物多様性を相容れるのがなかなか難しい、というところが課題かと思っています。

事務局

- ・まだまだ治水に軸足を置いているというのは事実かと思いますが、環境整備についても、ご指摘いただいた具体的な内容について可能な部分ではできるだけ対応していくということで、河川事業を一所懸命やっています。今後ともよろしくお願いします。

■次回開催について

都民委員・団体委員

- ・年度内に、もう1回は開催してもらいたい。
- ・それでは遅いと思う。色々な問題があるし、工事もどんどん進んでいますが今年は1回も説明を受けていません。

事務局

- ・現実的には、年末年始を挟むので年明けになります。いただいたご意見を踏まえて次回の日程を検討の上、ご通知を差し上げます。